

第 54 期中央労働講座に参加して

全日本港湾労働組合四国地本新居浜支部
村上 真也

この第54期中央労働講座中央労働講座に参加して、多くの事を学びました。私たちの生活に密接に関係しており、貨物の運搬や輸出入などに欠かせないものです。しかし、その裏には、労働者たちが長時間労働をし、劣悪な労働環境で働かなければならないという現実があります。

この講座では、メンタルヘルスの難しさ、組合員がそうならない様窓口の設置、第三者機関への相談(カウンセリング)が出来るように会社へ相談でき一人でも心の健康が保てるよう気を付けないと思いました。また、港湾労働法に基づく権利や、経緯、重要性についても学びました。先人たちが作り上げた法律や権利をいい方向に改善または変えない様これからも知識を蓄積し会社との交渉に役立てていけたらと思えます。AI、IoTについては、今後発展が続くと思われる分野だと思えます。自分たちの職域を侵しかねないと思えます。そのために自分が何をできるか、どのような条件を勝ち取れるかを模索しながら職域を守っていきたいと思えます。

この講座は非常に貴重なものでした。港湾労働に関心がある人や、現場で働いている人にとっては、特に役立つものになると思えます。私も今後、自分の立場でできることを考え、労働者たちがより良い環境で働けるようサポートしていきたいと思えます。